

取扱説明書

事業所用デジタルコードレス電話システム

デジタルコードレス電話機

H I - D 1 0 P S

取扱説明書 別冊

【緊急通報システム】編

緊急通報システムは、お使いになっているP BX（※）（構内交換機：以下、主装置という）とのシステム連動機能です。
※P BXには、クラウド型P BXを含みます。

- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

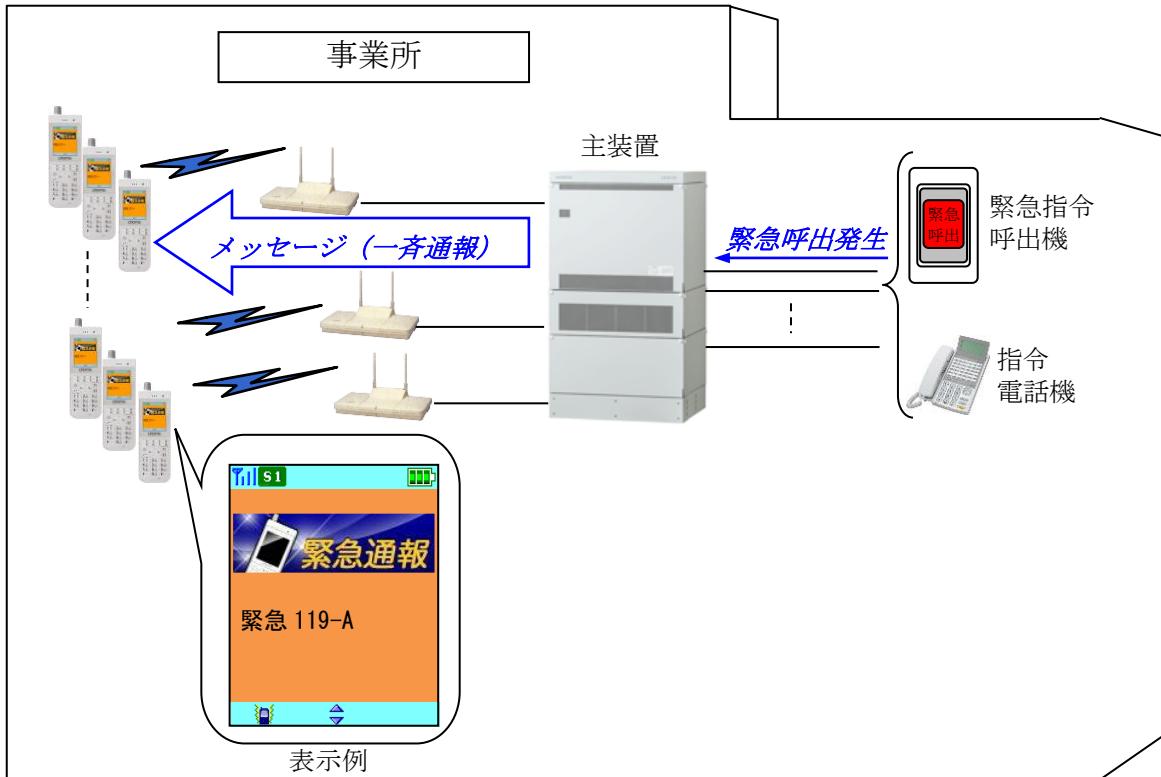


株式会社 日立情報通信エンジニアリング

緊急通報システム機能について

緊急通報システムとは

緊急指令時にデジタルコードレス電話機に対して一斉にメッセージ通報を行うシステム連動機能です。緊急指令呼出機や指令電話機などから指令が発生すると、主装置にあらかじめ設定されたメッセージが一斉通報され、デジタルコードレス電話機の画面に受信したメッセージの表示、緊急通報着信音鳴動、バイブレータ振動にてお知らせします（緊急通報着信）。



緊急通報システムを使うには

- お使いになっている主装置が緊急通報システム（工事、局データ設定含む）に対応している必要があります。
- デジタルコードレス電話機に緊急通報システムに必要なデータ設定がされていなければなりません。本システムが運用可能かどうかは、システム管理者または工事者にお問い合わせください。
- デジタルコードレス電話機は、時刻を設定した状態でご利用ください（「取扱説明書 本編」の112ページ参照）。

制約事項

- ラインキー付デジタルコードレス電話機を運用中のシステムでは緊急通報システムの運用はできません。
- デジタルコードレス電話機が圏外および発信中、着信中は、緊急通報（一斉通報）を受信することができません。
- デジタルコードレス電話機への個別着信と緊急通報が同時にに入った場合は、個別着信を優先しますが、場合によっては個別着信せずに、圏外トーキー（圏外転送）が流れることができます。
- 緊急通報を受信中および表示中は発信操作ができません。発信を行う時は、緊急通報受信動作を停止（ または 押下）した後に、通常の待ち受け画面になってからおかけ直しください。
- 緊急通報着信中に を押下しても、応答および通話することはできません。
- 通話中に緊急通報を受信したときは、「ピピッ」と鳴動しますが、緊急通報メッセージは表示されません。通話終了後に緊急通報メッセージを確認してください。
- 緊急通報システム機能を運用したときの連続待ち受け時間の目安は、約300時間です。

緊急通報システム機能について（つづき）

緊急通報を受信すると

待ち受け中または通話中に緊急通報を受信したときは、次のような動作を行います。

その前に…

- デジタルコードレス電話機の緊急通報システム機能が「有効」になっている必要があります。詳しくは、システム管理者または工事者にお問い合わせください。
- デジタルコードレス電話機は、時刻を設定した状態でご利用ください（「取扱説明書 本編」の112ページ参照）。
- 圏外にいるときや、発信中、着信中は緊急通報を受信することができません。

例) 待ち受け中に緊急通報を受信したとき

- 1 緊急通報を受信したら、「緊急 119-A」の緊急通報メッセージを受信したときの表示例
緊急通報着信音鳴動、バイブレータ振動、背景画面が橙色点滅し、最大20秒間動作します。



- 2 緊急通報受信中に、緊急通報メッセージを確認したら、電源ボタンを押す。
緊急通報受信動作が停止します。



補足説明

- 緊急通報受信中に を押すと、緊急通報着信音、バイブルーティ、背景画面の橙色点滅が停止しますが、緊急通報メッセージ表示は継続しますので、 を押してください。



例) 通話中に緊急通報を受信したとき

- 1 内線5000番と通話中に緊急通報を受信したら、



緊急通報着信色が表示され、通話中に「ピピッ」という音が入ります。また、背景画面が橙色点滅します。

- 2 お話し終わったら、電源ボタンを押す。



画面に「緊急着信あり」と表示され、約5秒後にダイアログ表示の待ち受け画面に戻ります。受信したメッセージは、緊急通報着信履歴に保存されます。確認するときは「緊急通報着信履歴一覧を表示する」（3ページ）をご覧ください。

補足説明

- 通話中に緊急通報を受信させるには、お使いになっている主装置にあらかじめデータ設定をしておかなければなりません。詳しくはシステム管理者または工事者にお問い合わせください。

緊急通報着信履歴一覧を表示する

デジタルコードレス電話機は、緊急通報受信したメッセージを20件まで記憶しています。

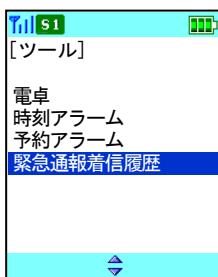
その前に…

- デジタルコードレス電話機の緊急通報システム機能が「有効」になっている必要があります。詳しくは、システム管理者または工事者にお問い合わせください。
- デジタルコードレス電話機は、時刻を設定した状態でご利用ください（「取扱説明書 本編」の112ページ参照）。
- 圏外にいるときや、発信中、着信中は緊急通報を受信することができません。

- 1  を押し、 で「ツール」を選び、 を押す。
または、 を約2秒長押しする。
 を長押しした場合は、手順3へ移動します。



- 2  で「緊急通報着信履歴」を選び、 を押す。
緊急通報システム機能が「無効」設定の場合は表示されません。



- 3  で確認したい「緊急通報着信履歴」を選ぶ。



- 4  を押す。



緊急通報で受信したメッセージが表示され、初回は未読、次回からは既読状態になります。

- 5 内容の確認が終わったら、 を押す。

補足説明

- 途中で操作を中止するときは を押してください。
- 2件以上の緊急通報着信履歴があるときは を押すたびに、そのひとつ前の緊急通報着信履歴が表示されます。
 または の長押しでスクロール移動します。
- 記憶しているすべての緊急通報着信履歴が順番に表示されると、最初に表示した緊急通報着信履歴に戻ります。
- 緊急通報着信履歴の一覧表示または詳細画面表示中に MENU を押すと、1件／全件削除のサブメニューが表示されますが、削除するときは「緊急パスワード」の入力が必要になります。「緊急パスワード」は本電話機で登録するパスワードではなく、システム管理者または工事者によって設定されたパスワードです。
- 待ち受け画面に「- 緊急着信あり」が表示されているときは、 を押すだけで緊急通報着信履歴一覧画面が表示されます。

緊急通報着信音を設定する

緊急通報着信音は「5種類のトーン」、「5種類の効果音」、「4種類の特殊トーン」および「10種類のメロディ」から選択することができます（「着信音なし」を選択することもできます）。お買い上げ時には、「トーン5」に設定されています。

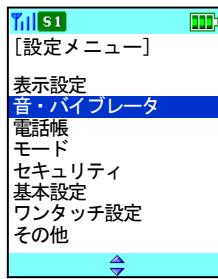
その前に…

- デジタルコードレス電話機の緊急通報システム機能が「有効」になっている必要があります。詳しくは、システム管理者または工事者にお問い合わせください。
- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

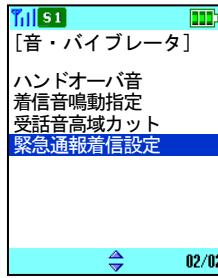
1  を押し、 で「設定」を選び、 を押す。



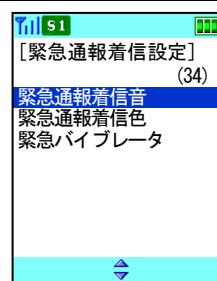
2  で「音・バイブレータ」を選び、 を押す。



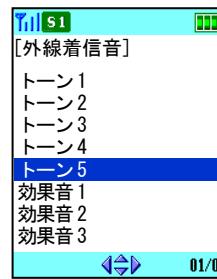
3  で「緊急通報着信設定」を選び、 を押す。



4  で「緊急通報着信音」を選び、 を押す。



5  で着信音を選び、 を押す。



補足説明

- 緊急通報着信音を設定した後、手順4の画面に戻ります。 を押すと、待ち受け画面に戻ります。
- マナーモード設定中は、緊急通報着信音は鳴動しません。
-  →  →  の操作でも設定画面を表示することができます。

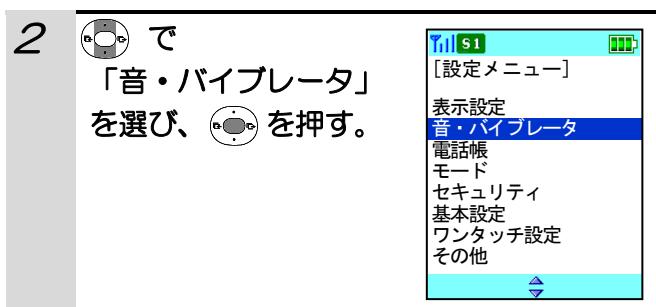
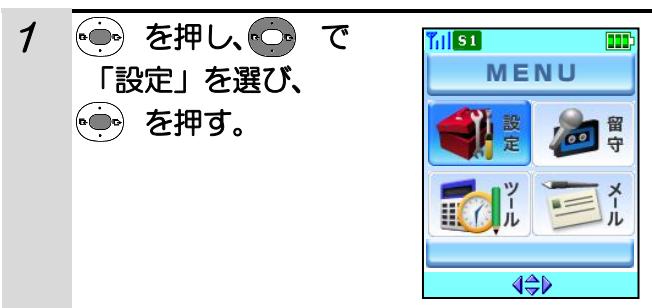
緊急通報着信色を設定する

緊急通報着信色は「色パターン1～7」の7色から選択することができます。

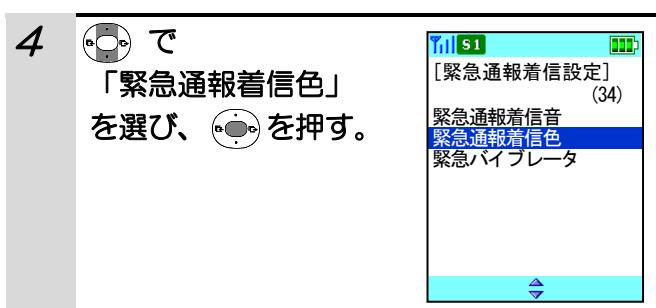
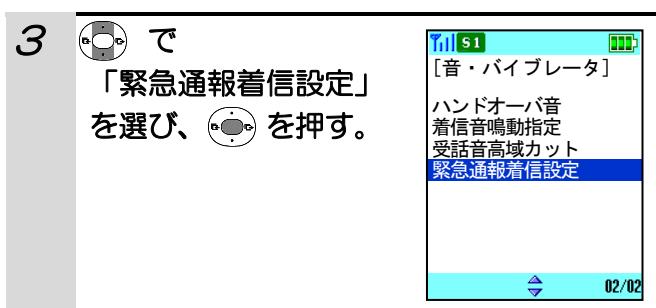
お買い上げ時には、「色パターン4」に設定されています。

その前に…

- デジタルコードレス電話機の緊急通報システム機能が「有効」になっている必要があります。詳しくは、システム管理者または工事者にお問い合わせください。
- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。



緊急通報着信色の種類		
色パターン1	黒	
色パターン2	赤	
色パターン3	深緑	
色パターン4	青	
色パターン5	橙	
色パターン6	水色	
色パターン7	紫	



補足説明
 → **3** DEF → **4** GHI の操作でも設定画面を表示することができます。

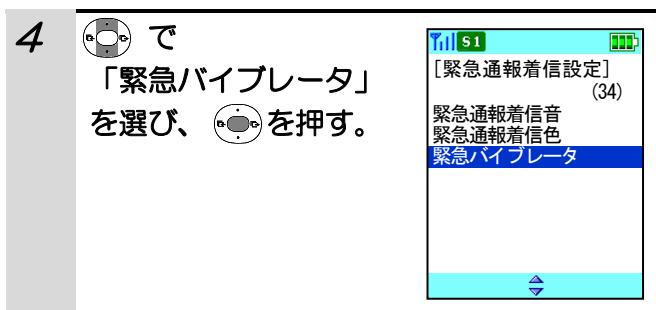
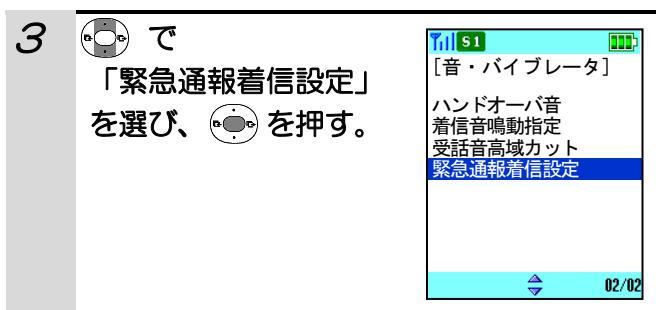
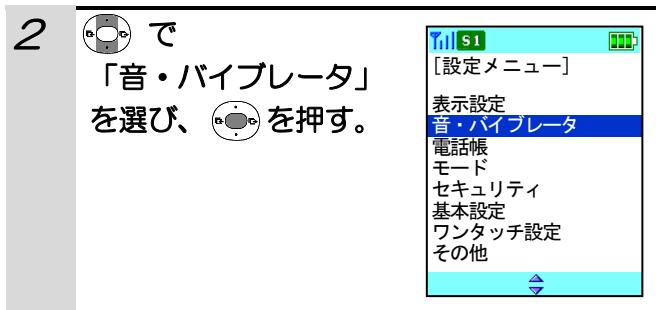
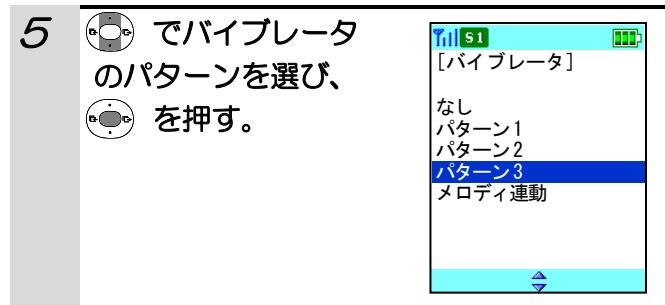
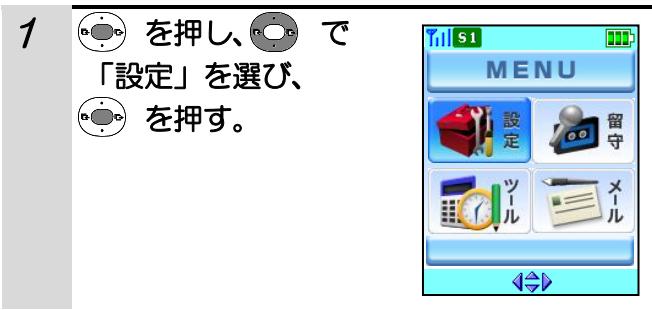
緊急バイブレータを設定する

緊急通報着信中の振動パターンは、「3種類の振動パターン」および「メロディ連動」から選択することができます（振動パターン「なし」を選択することもできます）。

お買い上げ時には、「パターン3」に設定されています。

その前に…

- デジタルコードレス電話機の緊急通報システム機能が「有効」になっている必要があります。詳しくは、システム管理者または工事者にお問い合わせください。
- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。



補足説明

- バイブレータの振動する間隔は次のとおりです。
 - パターン1：約0.25秒
 - パターン2：約0.75秒
 - パターン3：連続メロディ連動：メロディに連動
- 緊急通報着信中は、自動的にバイブレータが振動します。
-  →  →  の操作でも設定画面を表示することができます。